

令和8年度 ケアホームフレンズ・フレンズⅡ 地域連携推進会議事録

日時：2026 年8月1日(土) 13:00 ～ 14:00

場所：ケアホームフレンズ リビング

出席者：地域代表(柴山町区長)、利用者/利用者家族2家庭、外部有識者、市担当者(加賀市介護福祉課)、事業所職員(2名)

1. 開会 主催者挨拶：管理者より、開催の主旨と日頃の感謝をお伝えした。

2. 出席者自己紹介 出席の皆様から一言ずつ自己紹介をいただいた。

3. 事業報告(事業所側より)

- ・ 運営状況について：管理者より、現在の入居人数、スタッフ体制など説明。
- ・ 利用者の生活の様子：日中活動(仕事や作業所)の状況、ホームでの余暇時間の過ごし方などを紹介した。

4. 運営の透明性・質の確保に関する報告

- ・ 事故・ヒヤリハットの発生状況と対策：資料に沿って、発生した事案の共有と、再発防止に向けた取り組みを報告した。
- ・ 虐待防止・身体拘束廃止に向けた取り組み：資料に沿って、委員会活動や研修の実施状況などを報告した。

5. 協議事項

・ 災害時の避難協力について

柴山町区長より：災害時については、一度集会場に避難(地区会館へ避難)など状況により異なるが、具体的な動きはマニュアル的なモノはあるが実際はどうなるか想像がつかない点もある。

協力し合えることは、互いに協力したいが具体的な動きが想像ついていない部分も多い。そんな中で、高台避難となった際に、フレンズや隣のデイサ花花でも要支援者などの対応に相談や協力可能という事も本日聞けて良かった。

(事業所より確認)事業所で有事の際に生活用水の確保として浄水器の購入も想定しているが、有事の際には柴山町の農道用水などは使用しても良いものか？の質問→区長個人としては良いと思う。しかし、町としても何か問題あるか確認しておく。

6. 意見交換・助言

- ・委員の皆様から、報告内容に対するご質問や、運営に対するアドバイスをいただく。

・利用者：自己紹介

・利用者家族：フレンズの職員の方々が熱心に支援して下さり、安心して利用させてもらっています。

・柴山町区長：ホテルアローレの向いにある建物…なんとなくある事は知っていたが、具体的にどんな事をしている事業所なのか聞けてよくわかりました。

・市担当者：行政として災害時の要支援者のリストは各町へお渡しし、その先の支援（避難）等については家族～住民～関係者などで協力して頂く事になるが、現在個別の有事の際の避難方法などについて検討中（個別避難計画）尚、入居されている利用者（障がい者）については地域の避難要支援者リストには含まれていない。

・有識者：GHでは、生活上の移動の補助はどこまでしてもらえるのか？通院・買い物・プールなど

→事業所によるが、フレンズではご家庭の代わりを担う反面、職員の配置の条件もありすべては対応できていない。中でも生活上の優先度の高いもの（通院）は同行支援を行っている。その他は移動支援（福祉サービス）を併用し、対応している。

7. その他・次回日程の確認

- ・今後のスケジュールを確認。

3月で区長の交代タイミングや年度替わりの為、2月中旬～下旬頃が適切でないか。

- ・次回の開催予定時期（概ね6か月後）の相談。

年2回、8月と2月を目途に開催することで全員の同意を得る。

8. 閉会